

結果の仮説

問No.	枝番	質問概要	質問	1次アウトプット（困窮度別集計後）	インプット	2次アウトプット（クロス集計後）⇒想定される施策
1		こどもの学年	このアンケートが配付されたお子さんは何年生ですか。			
2		こどもとの続柄	お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。			
3		世帯の人数	お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。	困窮層ほど、家族の人数が多い。 (家族の人数が多いほど、困窮層が多い。)		
4		世帯の人数(内訳)	お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。お子さんからみた続柄でお答えください。それぞれ人数も教えてください。	困窮層ほど、ひとり親世帯が多い。 (ひとり親世帯(母子家庭・父子家庭)ほど、困窮層が多い。)		
5		要介護者の有無	お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。	困窮層ほど、家族に要介護者がいる。 (家族に要介護者がいる世帯ほど、困窮層が多い。)	家族に要介護者がいると、こどもの勉強時間が少ない。	
6		両親の婚姻状況	お子さんと同居している親の婚姻状況を教えてください。	困窮層ほど、ひとり親世帯が多い。 (ひとり親世帯(母子家庭・父子家庭)ほど、困窮層が多い。)		
7	①	養育費の取り決め・受取状況	問7で「②離婚」を選んだ方にお聞きます。離婚相手とこどもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。	困窮層ほど、養育費の取り決めをしていない(受け取っていない)ひとり親世帯が多い。		
7	②	養育費の金額	養育費を受け取っている場合、その金額は十分だと感じますか。	困窮層ほど、養育費の金額が十分でない。		
8		両親の国籍	お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。	困窮層ほど、両親(のいずれか)が外国籍であることが多い。 (両親(のいずれか)が外国籍であるほど、困窮層が多い。)	困窮層でも、両親(のいずれか)が外国籍であると、自己肯定感(授業の理解度・成績)が低い。	
9		母親の就業状況	お子さんのお母さまの現在の就業状況は、次のどれに最も近いですか。	困窮層ほど、母親が非正規雇用であることが多い。	困窮層でも、母親が働いていると、自己肯定感が低い(高い)。	
10		父親の就業状況	お子さんのお父さまの現在の就業状況は、次のどれに最も近いですか。	困窮層ほど、父親が非正規雇用であることが多い。	困窮層でも、父親が働いていると、自己肯定感が高い(低い)。	
11		世帯収入	お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。 ※収入には、就労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、前問で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。 ※複数の収入源がある場合(お父様さまが勤労収入、お母さまが事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。	※困窮度別集計用の指標※		
12		世帯収入(母親の年収)	問11で回答いただいた、世帯の年間収入のうち、お子さんのお母さまのおおよその年間収入を教えてください。	困窮層ほど、世帯収入に占める母親の収入の割合が高い(低い)。		
13		世帯収入(父親の年収)	問11で回答いただいた、世帯の年間収入のうち、お子さんのお父さまのおおよその年間収入を教えてください。	困窮層ほど、世帯収入に占める父親の収入の割合が低い(高い)。		
14		現在の暮らし向き	あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。	困窮層ほど、暮らし向きが苦しいと感じている。		困窮層でも、・・・があると、暮らし向きを苦しいと感じる割合が低い。⇒生活支援、相談支援など
15		欠乏経験(食料・衣類)	あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料や衣類を買えないことがありましたか。	※困窮度別集計用の指標※		困窮層・周辺層のうち、衣食の買えなかった経験がある層ほど、自己肯定感が低い(健康状態が悪い)。 ⇒生活支援
16		滞納経験(インフラやサービス等の料金)	あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Jの料金などを、期限内に支払えないこと(準備できないこと)がありましたか。	※A～Eは困窮度別集計用の指標※ 困窮層ほど、公的医療保険(給食費・学用品費)の滞納経験がある。 (もしかしたら仮説！) 給食費・学用品費の滞納経験は、困窮度との相関関係が低い？		

結果の仮説

問No.	枝番	質問概要	質問	1次アウトプット（困窮度別集計後）	インプット	2次アウトプット（クロス集計後）⇒想定される施策
17		経済的理由で所有していないもの	次のもののうち、経済的理由のためあなたの世帯にないものはありますか。	※①～③は困窮度別集計用の指標※ 困窮層ほど、生活家電(④～⑨)を持っていない割合が高い。 (冷暖房を持ってない深刻な事態が生じている等)		
18		保護者の健康状態	あなた(回答者)の健康状態はどうですか。	困窮層ほど、保護者の健康状態が悪い。	保護者の健康状態が悪いほど、保護者の自己肯定感が低い。	困窮層の中でも、食料の買えなかった経験がある層ほど、保護者の健康状態が悪い。⇒生活支援(食料支援) 健康診断を受けていない保護者ほど、保護者の健康状態が悪い。⇒生活支援
19		こどもの健康状態	お子さんの健康状態はどうですか。	困窮層ほど、こどもの健康状態が悪い。	こどもの健康状態が悪いほど、こどもの自己肯定感が低い。	保護者の健康状態が悪いほど、こどもの健康状態も悪い。 こどもの健康状態は、保護者目線とこども目線で乖離がある。
20		保護者の健康状態 (抑うつ傾向)	あなたの心の状態についてお聞きします。ここ1か月の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。	困窮層ほど、保護者の精神状態が不安定。	保護者の精神状態が不安定なほど、こどもの精神状態も不安定。	困窮層の中でも、身近に相談できる人がいると、精神状態は安定。⇒相談支援
21		保護者の健康状態 (体の不調)	あなたは、自分の体で気になることはありますか。	困窮層ほど、保護者の健康状態が悪い。	保護者の健康状態が悪いほど、保護者の自己肯定感が低い。	困窮層の中でも、食料の買えなかった経験がある層ほど、健康状態が悪い。⇒生活支援(食料支援)
22		保護者の受診状況 (健康診断)	あなたは、定期的に健康診断やがん検診を受けていますか。	困窮層ほど、保護者が健康診断を受けていない。	健康診断を受けていない保護者ほど、健康状態が悪い。	
23		保護者の受診状況 (健康診断受けない理由)	問22で「②いいえ」と答えた方におうかがいします。その理由はなぜですか。	困窮層ほど、金銭的理由で保護者が健診を受けない。 ⇒理由に応じた施策検討(経済支援?機会提供?)		
24		保護者の受診状況 (医療機関)	過去1年間に、あなたが医療機関で受診した方がよいと思っただが、実際には受診しなかったことがありましたか。	困窮層ほど、保護者が医療機関を受診しない。	医療機関を受診しない保護者ほど、健康状態が悪い。	
25		保護者の受診状況 (医療機関行かない理由)	問24で「①あった」と答えた方におうかがいします。その理由はなぜですか。	困窮層ほど、保護者が金銭的理由で受診しない。 ⇒理由に応じた施策検討(経済支援?機会提供?)		
26		こどもの受診状況 (医療機関)	過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思っただが、実際には受診させなかったことがありましたか。	困窮層ほど、こどもを医療機関に受診させていない。	医療機関を受診していないこどもほど、健康状態が悪い。	
27		こどもの受診状況 (医療機関行かない理由)	問26で「①あった」と答えた方におうかがいします。その理由はなぜですか。	困窮層ほど、金銭的理由でこどもを受診させていない。 ⇒理由に応じた施策検討(経済支援?機会提供?)		
28		こどもがこれまでに通った教育機関	お子さんがこれまでに通ったことのある保育・教育機関等をすべてお答えください。	困窮層ほど、こどもが就学前に保育・教育機関を利用していない。	困窮層でも、こどもが就学前に保育・教育機関を利用していると、授業の理解度(成績・自己肯定感)が高い。 ⇒教育支援	
29		将来受けさせたい教育	お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。	困窮層ほど、保護者から見たこどもの希望進路が低い。		困窮層でも、こどもに勉強を教えてくれる相手がいると(学習教材を使っていると・学習塾に通っていると)、保護者からみたこどもの希望進路が高い。
30		こどもとの関わり (将来についての話)	あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。	困窮層ほど、こどもと将来について話す機会が少ない。	困窮層でも、こどもと将来の話をする家庭だと、こどもが将来の夢を持っている(希望進路が高い)。 ⇒家族交流の支援	
31		こどもとの関わり (お小遣いなど)	あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。	※A～Gは困窮度別集計用の指標※		
32		こどもとの関わり (レジャー等の体験)	過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。	※困窮度別集計用の指標※		
33		こどもとの関わり (日常的な関わり)	あなたは、お子さんと次のようなことをどの程度していますか。	困窮層ほど、保護者とこどもの関わりが機会が少ない。	困窮層でも、保護者とこどもの関わりが多いと、自己肯定感(授業の理解度・成績・希望進路)が高い。	
34		新型コロナの影響(流行時)	今から4年前のことをお聞きします。 新型コロナウイルス感染症が流行し始めた頃(2020年頃)のあなたの生活は、それまでと比べて、どのように変わったと思いますか。			
35		新型コロナの影響(現在)	今のお話を聞きます。 あなたの今の生活は、新型コロナウイルス感染症が流行し始めた頃(2020年頃)に比べて、どのように変わったと思いますか。			

結果の仮説

問No.	枝番	質問概要	質問	1次アウトプット（困窮度別集計後）	インプット	2次アウトプット（クロス集計後）⇒想定される施策
36		相談相手の有無	あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人（家族、友人、親戚、同僚など）がいますか。	困窮層ほど、保護者の相談相手がない。	困窮層でも、保護者の相談相手があると、保護者の自己肯定感が高い（精神状態が安定している）。	
37		近隣の交流相手の有無	あなたは、近隣に、挨拶や日常的な会話をする知人や友人はいますか。	困窮層ほど、保護者の近隣に日常的な交流相手がない。	困窮層でも、保護者の近隣に日常的な交流相手があると、保護者の自己肯定感が高い（精神状態が安定している）。	
38		近隣の相談相手の有無	あなたは、近隣に、子育てに関する悩みを打ち明けたり、相談したりすることができる知人や友人はいますか。	困窮層ほど、保護者の近隣に相談相手がない。	困窮層でも、保護者の近隣に相談相手があると、保護者の自己肯定感が高い（精神状態が安定している）。	
39		両親の最終学歴	お子さんのお母さまとお父さまが、最後に卒業した学校は次のどちらにあたりますか。	困窮層ほど、両親の最終学歴が低い。 （両親の最終学歴が低いほど、困窮層が多い。）	困窮層でも、両親の最終学歴が高いと、自己肯定感（授業の理解度・成績）が低い。	
40		保護者が15歳の頃（世帯の形態）	あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。	困窮層ほど、保護者が15歳の頃ひとり親世帯であった割合が高い。（保護者が15歳の頃ひとり親世帯だと、現在困窮層であることが多い。）		
41		保護者が15歳の頃（暮らし向き）	あなたが15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。	困窮層ほど、保護者が15歳の頃の暮らし向きが苦しい。（保護者15歳の頃の暮らし向きが苦しいと、現在も困窮層であることが多い。）	困窮層でも、保護者が15歳の頃の暮らし向きが苦しいほど、保護者（子ども）の自己肯定感（保護者から見た子どもの希望進路）が低い。⇒ 貧困の連鎖の防止	
42		10年前の暮らし向き	今から10年前の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。	困窮層ほど、10年前の暮らし向きも苦しい。（10年前の暮らし向きが苦しいと、現在も困窮層であることが多い。）	困窮層でも、今から10年前の暮らし向きが苦しいほど、保護者（子ども）の自己肯定感が低い。[貧困継続群] ⇒ 早期発見・早期支援	
43		保護者が成人前の逆境経験	あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。	困窮層ほど、保護者が成人前に辛い経験をしている。（保護者が成人前に辛い経験をしていると、現在困窮層であることが多い。）		
44		保護者の逆境経験	あなたはお子さんをもってから、以下のような経験をしたことがありますか。	困窮層ほど、子どもをもってから辛い経験をしている。	困窮層でも、子どもをもってから辛い経験をしていると、保護者（子ども）の自己肯定感が低い（精神状態が不安定）。	
45		保護者の自己肯定感	あなたの思いや気持ちについてお聞きます。次のA～Hについて、「①とても思う」から「④思わない」のうち最も近いものに○をつけてください。	困窮層ほど、保護者の自己肯定感が低い。	保護者の自己肯定感が低いほど、子どもの自己肯定感も低い。⇒ 保護者支援	
46		支援の利用状況（子育て支援等）	このアンケート用紙が配付されたお子さんに関して、以下のA～Fの事業や民間の取組を利用したことがありますか。ある場合は①に○をつけてください。利用したことがない場合は②～⑥のうち、その理由に最も近いものにそれぞれ○をつけてください。また、利用したことはないが利用について興味がある場合は⑦に○をつけてください。	困窮層ほど、●●を利用している。 困窮層ほど、支援を利用していない（使い勝手が悪いと感じている）。 困窮層における●●●の認知度が高まっている。	困窮層でも、●●●を利用していると、子ども(保護者)の自己肯定感（授業の理解度・成績・希望進路）が高い。 ⇒ 支援機関の周知、居場所支援など	
47		支援の利用状況（経済的支援）	あなたのご家庭では、以下の公的扶助、支援制度等を利用したことがありますか。利用したことがない場合は、③～⑦のうち、その理由に最も近いものにそれぞれ○をつけてください。また、利用したことはないが、利用について興味がある場合は⑧に○をつけてください。	困窮層ほど、●●を利用している。 困窮層ほど、支援を利用していない（使い勝手が悪いと感じている）。 困窮層における●●●の認知度が高まっている。		
48		支援の利用状況（相談支援）	あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。	困窮層ほど、●●に相談している。 困窮層ほど、相談支援を利用していない（使い勝手が悪いと感じている）。 困窮層における●●●の認知度が高まっている。	困窮層でも、●●●に相談していると、子ども(保護者)の自己肯定感（授業の理解度・成績・希望進路）が高い。 ⇒ 支援機関の周知、つなぐ支援など	
49		支援情報の入手方法	あなたは、子どもに関する支援制度等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また今後、どういう方法で受け取りたいですか。	困窮層では●●●により情報を入手していることが多い。 困窮層では今後受けとりた方法として●●●を希望している。		
50		自由記入欄	あなたが今、困っていることや悩み事がありましたら、ご自由にお書きください。			